

あけましておめでとうございます 本年もよろしく願っています

院長
朝
哲洋

昨年中は、多くの皆様にご支援
をいただきました。
心からお礼申し上げます。



昨年は新型コロナウイルスの世界的流行に翻弄されました。新型コロナウイルスの検査体制や発熱者の外来運用など目の回る速さでの対応が求められ、まさにネズミのごとく駆け回る1年でした。

今年も、新型コロナウイルスのワクチン接種も開始される予定で、流行の終息も視野に入ってくるのが期待されます。『牛も千里馬も千里』の心で、ゆっくりでも着実な歩みができると年にとしたいと思います。



感染症に強い 病院づくり

新型コロナウイルスの流行で、感染症対策を見直すことができ、発熱した患者さんの診療室を新設する予定です。また、密を避ける外来診療のあり方を検討し、改善に努めたいと考えています。

トヨタ生産方式に 学びながらの改善活動

一昨年から、高森商工会のプロジェクト・チャレンジャーに参加して、『トヨタ生産方式』に学びながら、業務の改善を開始しました。昨年は、その本格的な導入の年にしたいと考えていましたが、コロナ禍で進めることができず、ませんでした。

しかし、新型コロナウイルスの対応の中から、『ムリ』『ムダ』『ムラ』は感染対策もおろそかにすることを学びました。今年も外部からのコンサルを得ることは困難と考えますが、自分たちの力で各部門の『ムリ』『ムダ』『ムラ』を洗い出す作業から、コツコツと積み上げていきたいと考えております。

新しい医療機器の 有効活用

新しいCT検査機を導入することができました。以前

よりも検査時間も短縮されます。診療所・クリニックの先生方にも、有効利用してい



▲ 全国共済農業協同組合連合会様の補助金で導入したCT装置

ただけるよう体制を整備していきたいと考えております。また、ご要望の多い経鼻内視鏡や麻酔下の内視鏡検査の実施が可能かを研究したいと考えております。

地球温暖化対策

長野県では『気候非常事態